

令和3年度 日本臨床検査学教育協議会 臨時総会（Zoom開催）議事録

日時：令和3年12月13日(月) 13時00分～14時00分

加盟校93校中 出席92校、委任状1校

1. 開会の辞

坂本理事長より開会挨拶

2. 報告事項

1) 第15回日本臨床検査学教育学会学術大会

秋山秀彦大会長より2021年8月18日(水)～19日(木)に藤田医科大学が担当校としてWeb開催にて、以下の参加者と一般演題があったことが報告された。また、収支決算について理事会で承認されたことの報告もあった。

2) 今後の学術大会予定

- ① 第16回日本臨床検査学教育学会学術大会：茅野秀一大会長(埼玉医科大学)より、2022年8月18日(木)～19日(金)に学会テーマを「つなげよう、ひろげよう、臨床検査学教育」として、新型コロナウイルス感染症へ適切な感染対策を講じたうえでの対面開催を基本とするが、感染状況によってはWeb開催も考慮していることを含め、準備状況の報告があった。
- ② 第17回日本臨床検査学教育学会学術大会：戸田好信大会長(天理医療大学)より、2023年8月23日(水)～25日(金)(予定)ではあるが、新型コロナウイルス感染症対策も考慮し2日間開催も視野にして準備を進めると報告があった。
- ③ 第18回日本臨床検査学教育学会学術大会：以下で開催予定と理事長より報告があった。
期日：2024年8月(予定) 大会長：池主雅臣(新潟大学)

3) 永年精励賞案内

顕彰規定第3条に基づき、本年度の顕彰委員が理事会で承認されたことが報告された。

名誉会員賞には、顕彰規程第6条3号に基づき、組織運営規程第4条にて名誉会員へ選任された者として、前理事長の奥村先生が対象。永年精励賞については2021年11月26日に案内通りに2022年1月24日までに推薦状を事務局まで提出頂きたいことの確認も理事長からあった。

4) 技能修得到達度評価項目

学術委員会の高崎昭彦委員長より、科目別分科会で立案中の、実施項目、評価項目について報告があった。具体的にはトレーニング項目に関して、「A」項目、「共通」項目は必須、「B」「C」項目は養成校に一任。評価基準については、最低でも「A」項目より3項目、「共通」項目より1項目で試行していただくこととした(「B」「C」項目の扱いは養成校一任)。本年度末までに実施方法(例)などを含めた「実施要項」を作成する予定である。

5) 臨地実習前の技能修得到達度評価 実施状況調査

臨地実習前の技能修得到達度評価に関するアンケート調査を調査研究委員会が実施し、2022年1月14日(金)を締め切りで行うことを、理事長が報告した。

6) 第 68 回 国家試験問題検討委員会

第 68 回臨床検査技師国家試験問題検討委員会を発足し、委員が理事会で承認されたこと、検討会を昭和医療技術専門学校で実施することが、理事長より報告された。

7) 臨地実習指導者講習会の運営報告

臨地実習指導者講習会について、以下が理事長より報告された。

- ① 臨地実習指導者講習会に関する覚書を日本臨床衛生検査技師会(日臨技)と交わし、厚生労働省へ確認依頼書を日臨技と連名にて提出し、令和 3 年 10 月 7 日付けで確認状を受領。
- ② 日臨技側の世話人育成を目的に 10 月 17 日、24 日、31 日の日曜日に中央講習会を開催し、日臨技各支部から派遣された 93 名の世話人が誕生。
- ③ 日臨技 7 支部に日臨技から 2 名ずつが担当し、日臨技の各支部内にある学校から日臨教側の連絡担当者を 2 名依頼。
- ④ 日臨教側の連絡担当者を中心にし、日臨技 7 支部にある都道府県ごとに世話人・臨地実習調整者の選出。この際、特定校へ負担が偏らないよう割り振らせていただく予定。
- ⑤ 教員は講習会を受講せずとも、世話人調書(履歴書に類した書類)を厚生労働省へ提出することで世話人を担当可能。
- ⑥ 世話人・臨地実習調整者、オブザーバーの日当は 3,000 円/日。
オブザーバー:「世話人・臨地実習調整者」は担当しないが当日の運営サポート、または次回以降の講習会運営に関わるなど、終日に渡って講習会に参加する者。
- ⑦ 世話人・臨地実習調整者への詳細な実施マニュアルは作成中であり、完成後に担当者へ配布予定。
- ⑧ 講習会ごとに、日臨技の担当者を含めた事前説明会を Zoom で開催予定。

臨地実習指導者講習会の見学について

- ⑨ 教員は講習会未受講で世話人を担当可能でも、内容を把握しないままの担当は不安と存じます。不安を払拭できるよう、学校所在地に関わらずどの支部でも見学できるよう調整します。
- ⑩ 見学者へ日当の支払いはございません。ご自身のカメラと音声をオフでお願いします。
- ⑪ 見学希望日と見学者名を学校毎にまとめ、開催 10 日前までに本協議会の事務局の jimukyoku@nitirinkyo.jp へ連絡願いたい。
*多数希望があった際は、世話人、調整者候補の先生を優先するなど調整させていただきます。
- ⑫ 支部ごとに見学者を募る場合もありますので、その際は支部へ申し込みを直接お願い致します。(本協議会の事務局へ連絡は不要です)

令和 3 年度 臨地実習指導者講習会開催日程

- 2 月 13 日 (日) 関東甲信支部
- 2 月 20 日 (日) 北日本支部
- 2 月 27 日 (日) 近畿支部・九州支部 (同日に 2 か所開催)
- 3 月 6 日 (日) 中部支部
- 3 月 13 日 (日) 中四国支部
- 3 月 20 日 (日) 首都圏支部

8) 学生参加機会のお知らせ

① 国際学生フォーラム発表者募集のお知らせ（大阪開催）

学会名：第71回日本医学検査学会

開催日：2022年5月21日 午後 予定

会 場：ATC ホール・ハイアットリージェンシー大阪

テーマ：自分自身が臨床検査技師として国際的にやりたいこと

対象者：臨床検査技師養成校に在学中の学生（但し、発表時点で在校生であること）

採択数：最大4名（4演題）（連名応募も可。ただし発表者は筆頭演者1名）

締切り：2022年1月14日（金）

② 第71回日本医学検査学会 in 大阪への学生参加無料のお知らせ

今年度の日本医学検査学会はテーマを「躍動！次代へ繋ぐ臨床検査」として、「次代を担う」学生は無料で参加可能との連絡を頂いたので案内致します。

会 期：2022年5月21日（土）～5月22日（日）

会 場：ATC ホール・ハイアットリージェンシー大阪（大阪市住之江区）

参 加 費：学生無料

開催様式：現地開催（特別企画）、オンデマンド配信（一般演題）

③ 「臨床検査技師100人カイギ」のお知らせ

毎月第4日曜日の19時から、5名の臨床検査技師がWeb上で10分ずつ、仕事についての経緯や今の仕事への思いなどのプレゼンテーション。その後、視聴者参加型のディスカッション。学生参加費は無料で、所在地に関わらず視聴可能。

第1回は2022年1月23日（日）19時から、以後毎月第4日曜日に実施。

9) その他

なし

3. 議長、議事録署名人の選出

議長に古閑公治理事、議事録署名人として目黒玲子理事、および大瀧博文理事の2名が選出された。

4. 議案審議

第一号議案 新規加盟校の承認

熊本大学医学部保健学科検査技術科学専攻、明経学園 美萩野臨床医学専門学校からの加盟申請があり承認された。

第二号議案 新規評議員の承認

定時総会時に承認された新規加盟校から、推薦のあった3校から各1名、合計3名が承認された。

第三号議案 名誉会員の承認

定款 第2章 会員 第5条により、前理事長の奥村伸生先生が承認された。

第三号議案 臨地実習指導者講習会予算の承認

臨床検査指導者講習会の運営予算負担について、臨地実習指導者講習会に関する覚書に沿った本会の負担及び日本臨床衛生検査技師会の負担が承認された。

また、令和4年(2022年)入学生が臨地実習へ参加し始める、令和6年(2024年)までに臨地実習が確実に進めるよう、1施設につき最初の1名分の受講費3,000円を、本協議会からの助成として補助金を本会全体の予算から支出することが承認された。

以上、Zoomによる審議終了した。

第四号議案 その他

なし

令和3年12月17日

代表理事(理事長) 坂本 秀生 印

議事録署名人 目黒 玲子 印

議事録署名人 大瀧 博文 印